

家族みんなで安価に 一日で建築する未来住宅

国立大学法人名古屋工業大学
社会工学科建築・デザイン分野
准教授 北川啓介
kitagawa@nitech.ac.jp

① 質量が小さい

←ユーザーも使いやすいことに加えて、
製作する職人のリスクもおとせる。

ex: 大衆車のボディのように軽量難燃プラスチックが使用され燃費も向上しています。地震後の余震の際も建築が軽いことで、地震の影響はうけにくくなります。

② 原価が安い

←世界中のどこにもある空気ゆえ安い。

ex: 膨らます食品などの商品重量に対する原価は数%にも抑えられます故、その美味を高めつつ原価を落としつつ、高い付加価値を生むビジネスチャンスとなります。

③ 断熱性・遮音性が高い

←人肌に近い断熱性で夏も冬も快適に。

ex: ダウンジャケットのような温かさとクーラーバッグのような涼しさでエコな生活が実現します。外部の音の遮音と内部の音の遮音に優れています。

④ クッション性が高い

←人肌に近い柔らかさで軽快な動きに。

ex: 堅いハードなものづくりではなく、軽やかで柔軟で韌やかな人体に近い動きの構造物です。

⑤ 運搬が容易となる

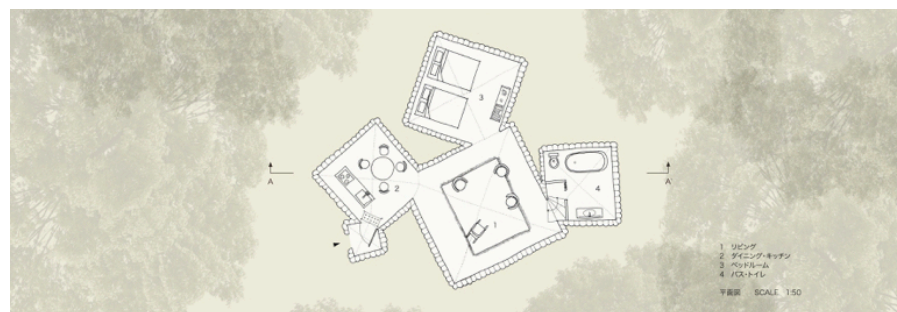
←小さく軽く現地へ運んで百倍以上に膨らますため、
車で運搬しなくても、人の手でも運べる。

ex: 災害後に道路のインフラが途絶えた際にも、小さく軽いまま大量に空輸できます。

⑥ 誰でも施工できる

←専門の大工さんでなくても一般の方でも施工できる。

ex: 人件費を抑えられます。



↑ 100㎡の住宅を、現地で、一日で、家族で作れます！